

学科 学年	全学科 2年	科目 分類	英語W English Writing	講義 必修	H20通年 2単位	学習教育 目標 D	担当	藤井 数馬 FUJII, Kazuma
概要	昨年度学習した内容をもう一度復習することで定着し、実際に使える状態に持っていくことを目標とする。そのため、授業前半では昨年度使っていた問題集のレベルを上げたもので解説および問題演習を通した復習をしながら、授業後半では英作文によるコミュニケーション能力を高める授業を行う。音読、暗唱、筆写も適宜行っていく。							
科目目標 (到達目標)	英検準2級程度の基礎的な文法問題は8割程度理解できるようにしたい。 英語の構造(文法およびパラグラフ)を理解し、基礎的なものを実際のコミュニケーションに使えるようにしたい。							
教科書 器材等	総合英語 Forest [5 th Edition] (桐原書店) Forest Extensive Grammar Training Book [5 th Edition] (桐原書店) Skills for Better Writing (南雲堂)							
評価の基準と 方法	定期試験および随時実施する小テスト等の成績による評価(80%) 授業への参加態度、提出物、忘れもの、積極性、意欲による平常点評価(20%)							
関連科目	総合英語A、総合英語B、英語C							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		イントロダクション、1章、2章						
第2回		3章、4章 Conclusions / Reasons						
第3回		5章、6章 Conclusions / Reasons						
第4回		7章、8章 Analysis						
第5回		9章、10章 Analysis						
第6回		11章、12章 Theory / Proof						
第7回		13章、14章 Theory / Proof						
第8回	×	前期中間試験						
第9回		15章、16章 Controversy						
第10回		17章、18章 Controversy						
第11回		19章、20章 Comparison / Contrast						
第12回		21章、22章 Comparison / Contrast						
第13回		23章、24章 Classification						
第14回		25章、まとめ Classification						
第15回	×	前期末試験						
第16回		26章、27章 Instructions						
第17回		28章、29章 instructions						
第18回		30章、31章 Chronological Order (History)						
第19回		32章、33章 Chronological Order (History)						
第20回		34章、35章 Cause & Effect						
第21回		36章、37章 Cause & Effect						
第22回		38章、39章 Process						
第23回	×	後期中間試験						
第24回		40章、41章 Process						
第25回		42章、43章 Explanation (New Product)						
第26回		44章、45章 Explanation (New Product)						
第27回		46章、47章 Definition						
第28回		文法まとめ Definition						
第29回		文法まとめ Explanation (Statistics)						
第30回	×	後期末試験						
オフィス アワー	水曜日 7・8時間目 教員室にて質問を受け付けます。							
授業アンケート への対応	ノートが整理しやすい、わかりやすい板書を心がけます。							
備考	英和辞書、和英辞書は必ず授業時に用意しておくこと。							

更新履歷	20080319 新規
------	-------------